

防火啓発セルフチェックシートの運用

活動の概要

1. 取引先へのレター発信

各取引先に供給懸念未然防止の観点から、設備メンテナンスの強化を依頼すると共にチェックシートによる状況確認と注意喚起のお知らせを発信

- ① 連休期間中の保守点検と、過稼働部品の抽出チェックシート提出依頼
- ② 設備・型治具のメンテナンスに係わるお知らせ（周知）
- ③ 火災事例による注意喚起
- ④ 火災防止セルフチェックシートによる取引先へのお願い（次ページにサンプル）

2. 取引先における保守点検強化活動

操業度高い取引先の設備メンテナンス状況を調査・分析し、保守点検強化を提案

- ① アンケート方式による取引先の保全状況調査
- ② 取引先における保全活動の現地ヒヤリング
- ③ 各取引先の強み・弱みを分析し、経営層へのフィードバック

3. 取引先における設備トラブルDB

取引先の「設備トラブル」情報をデータベース化し、各取引先と適宜情報共有

チェックシート（取引先における火災防止のお願い）

| 確認項目 | 具体的な推奨事例 |
|--|--|
| 1. 装置・設備類の制御盤・動力盤内からの火災防止のために点検・保守を実施していますか？ | ① 盤内機器類の異常過熱点検 |
| | ② 発火につながるおそれのある老朽化した機器の代替促進 |
| | ③ 制御装置・機器類の端子台緩み増締め保守 |
| | ④ 盤内・周辺の可燃物除去清掃 |
| 2. ケーブル類の損傷による火災防止のために、定期的な点検等を実施していますか？ | ① 設備用配線ケーブル、作業用コードリール・延長コードなどの損傷点検により短絡・地絡事故の防止（可動ケーブルのこすれなどによる絶縁損傷点検） |
| | ② 同上ケーブルのコンセントプラグ部のほこり堆積等による、トラッキング火災防止のため、定期的に清掃点検 |
| | ③ ドラム式コードリールは、ケーブルを全て引き出して使用 |
| | ④ 給電機構内蔵のコードリールは、給電部へのほこり等による短絡防止のため定期的に清掃点検 |
| | ⑤ ヒーター付のホースや配管などは、異常過熱していないことを点検 |
| | ⑥ 搬送機に給電レール方式採用の場合は、給電レールの摩耗による地絡・短絡防止のために定期的に保守 |
| 3. その他の火災防止活動が実施されていますか？ | ① 工場内で、火気を使用した改善作業や工事のときの火災防止のルール化 |
| | ② 熱風乾燥炉・溶解炉など、高温になる設備周辺には可燃物を置かない |
| | ③ 暖房設備(ガス・灯油・電気ストーブ)設置場所の規定、管理責任者の指定、運用ルール化 |